

令和 5 年度

子ども・青少年会議 報告書

令和 6 年 2 月 10 日

公益財団法人児童育成協会

目次

子ども・青少年会議の概要	3
第1回 企画書	4
第1回 報告	6
第2回 企画書	16
第2回 報告	18
第3回 企画書	23
第3回 報告	25
第4回 企画書	32
第4回 報告①	34
第4回 報告②	53

子ども・青少年会議の概要

日本では 1994 年に子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）を批准しましたが、長年、国連子どもの権利委員会に指摘されていた通り、子どもの権利を包括的に定めた法律がありませんでした。ようやく整備された法律がこども基本法で、2022 年 6 月 15 日に国会で可決成立し、今年度 4 月より施行されています。

こども基本法は、日本国憲法および子どもの権利条約の精神にのっとり、全ての子どもが、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指し、子ども政策を総合的に推進することを目的としています。

世田谷区としてもこうした国の取り組みを踏まえ、こども家庭庁の提唱する「こどもまんなか社会」を基礎自治体として実現していくために、さまざまな取り組みをスタートさせました。その一つとして、子ども施策への子どもの意見表明と反映を目的とした子ども・青少年会議を実施しました。

	日時・場所・参加人数	会議内容
第 1 回	令和 5 年 1 0 月 1 4 日 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0 希望丘青少年交流センター 1 7 名	「子どものけんり なんでやねん！すごろく」・日常生活の中でのみんなの「なんでやねん」（中学生・高校生世代対象）をテーマに意見を出し合う
第 2 回	令和 5 年 1 1 月 1 8 日 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0 若林児童館 1 9 名	「子どものけんり なんでやねん！すごろく」・日常生活の中でのみんなの「なんでやねん」（小学生対象）をテーマに意見を出し合う
第 3 回	令和 5 年 1 2 月 9 日 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0 玉川台区民センター 2 6 名	「みんなのなんでやねんと子どもの権利条約」（講義） 「なんでやねんを解決するために、自分たちでできること・世田谷区への提案」のまとめ
第 4 回	令和 6 年 1 月 2 0 日 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0 北沢タウンホール 2 2 名	第 1 回目から第 3 回目までの内容をふまえ、世田谷区の次期基本計画や子ども条例に反映して欲しいこと、「こんなまちになってほしい」という世田谷区への提言

「子どものけんり なんでやねん！すごろく」は子どもの権利条約の普及啓発のため、子どもの権利条約関西ネットワークが企画・制作した。以降は「なんでやねん！すごろく」と表記。

第 1 回 企画書

名称	第 1 回 子ども・青少年会議
日時	令和 5 年 10 月 14 日 13:30~16:30
会場	世田谷区立希望丘青少年交流センター「アップス」 多目的ホール
概要	世田谷区子ども条例の改正に向けて、当事者である子ども・若者の声を聴くために、日頃から感じている家庭・学校・大人・社会・世田谷区への思いを本音で語り合えるようなワークショップを実施する。
対象	中学生～高校生世代の若者
参加者	17 名
企画内容	<p>12:00 会場設営・ファシリテーター打合せ</p> <p>12:30 お好み焼きづくり開始</p> <p>13:00 開場・来た人から名札を記入して車座になって座る 名札・ペンを用意。呼んで欲しい名前を記入。</p> <p>13:30 開会・挨拶</p> <p>13:35 アイスブレイク・自己紹介 自己紹介「好きな果物は の です」 ゲーム「ラインナップ」・グループ分け</p> <p>13:50 グランドルールの確認</p> <p>13:50 ワーク 「なんでやねん！すごろく」開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの権利の説明 ● 各グループにファシリテーター1名・記録1名 <p>14:35 おやつタイム</p> <p>14:50 ワーク 日常生活の中での「なんでやねん」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「なんでやねん」と感じていることをたくさんあげてみよう。 ● 中高生には自由に発言してもらい、記録担当者が付箋に記入し、模造紙に貼っていく。議論が活発になってきたら、中高生にも依頼する。 <p>15:10 頃 別グループの内容を見に行ってみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 発見、掘り下げのきっかけとして、他のグループで出た「なんでやねん」を見に行く。 <p>15:20 ワーク再開</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各グループで、どんな「なんでやねん」が出たか

	<p>を確認し、更に、掘り下げてみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「なんでやねん」以外にも、「こうなったらいい」と感じていることもあげてもらおう。(付箋・ペンの色を変える) <p>15:40 発表の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各グループで発表者を決定する ● 3分程度の発表を想定し、各グループで発表のリハーサルを試みる。 <p>16:00 発表</p> <p>16:15 区長総評</p> <p>16:25 チェックアウト・次回のお知らせ</p>
募集方法	<p>区のお知らせ9月1日号</p> <p>Twitter(区・青少年交流センター)・すぐーる</p> <p>チラシ(児童館)</p> <p>校内放送・カード(アップス近隣中学校)</p> <p>ファシリテーターからの呼びかけ</p>

第1回 報告

グループ1

【なんでやねん！】

<学校>

- 男の先生が女子トイレに入ってくる
- 他の先生に知っているが変わらない
- 上に伝えられていないか
- 殴られそうになっている子もいる
- こわい
- ほうきで黒板を叩く
- 男女のプールが一緒なのが嫌（中学生以上）（からかわれる）
- ラッシュガードがダメだった。中学はおとななのに...
- 嫌な人はプールやってなかった、補習（プ ル）があった
- 学校による、ラッシュガード OK、男女別
校則がなかったので
- 動画を録ってバズらないと学校が動かない
- 教委は動かない、教育委員会の意味なし
- 先生たちもずっと留まらずに異動して
- 私立だと余計に外からの介入がない、変わりにくい
- 転校手続きが大変で、履歴書にもひびく
- 学校でアイデアを出したが（自分が区長になったら）その後を知らない
- アンケートを書いても変わらない
- 外から何か言われた時の「これやってます」という言い訳のアンケートになっている

<家>

- 勉強についてとか逆に言ってほしかった、自分でやるのが大変
- 帰りの時間（門限ないけど）塾に行っていないこと怒られる（21：00 くらい）
- 怒られないようにうそをつかなきゃいけない
- 学校へ行っている間に引き出しを開けられた（気づいたこと、開けられたことは
いってない）
- 毎日どなられる、生きていることをどなられる、だから言えない
- 親「そんなこと言っていないです」「なんでそんなところに言ったの」負のスパ
イラル

<校則>

- 髪型の否定（肩についたら結ぶ、かり上げ NG、外ハネ NG）

<ul style="list-style-type: none"> ● 自毛説明 ● でもピアスはOK、校則にブレを感じる ● イヤホン×、電車でのスマホ×（自宅 駅のみOK） ● スカート丈（ひざ下） ● 先生に言っても納得のいく答えが返ってこない ● 中学お金×、より道× ● 自宅に帰って誰もいないなら児童館に行った方が安全 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 外国人が税金フリーで日本人は払う ● ずっと住んでいる外国人でも選挙権がなかったりする ● 就労時間が決められていてかせぎに限られる、貧しい生活をしている人もいる ● 学歴社会なのに大学のお金がかかりすぎる ● 奨学金も額が高すぎる ● 平日遅い時間の習い事がほしい（学校、部活が終わってからできない） ● 17時までだと相談できない ● 18歳になった瞬間つかえなくなる（児相） ● ネカフェも使えない ● 大人がゲーセンに悪いイメージ、おとなの子どもに対するイメージ問題 ● 公園に中高生が溜まっていると通報される ● 手を挙げないと支援を受けられない ● 児相、すぐ見放された（年齢で） ● 返事がこない。窓口があっても意味ない。 ● 支援の場所、知り合いがいると行きづらい ● こういう人”と決めつけられると行きづらい ● 一番必要な人が一番そういうことを気にして支援を受けられない
<p>【こうなったらいいな】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ここが合わないと思ったら転校できるとよい（もっと気楽に） ● 子どもが学校を選べるとよい、親の手続きも楽だとよい ● 制服のリサイクルを作る（捨てるのも...買うのが大変な人も。中学は身長も伸びる、また買い直すのも...）誰かにあげられるなら買う人もいるかも ● 保護者会で親にいじめについて話してほしい ● 学校に通いながら家出できる場所 ● 家に帰りたくない時に安心して寝られるところ ● 最近の公園、外、夜は寒い、18歳以上の人も住めるシェルターのようなところ があってほしい ● 塾、無料になってほしい

- 寺子屋のようなところ、大学生が教えてくれる
- ゲームセンター（クレーン、コイン、若者価格であるといい、子どもが入りやすい）
- しゃべって勉強できるところがもっとほしい
- 外国の方が子どもに外国語を教えてくれるところ、賃金が発生すれば Win-Win
- 小・中・高で分かれて過ごせるところ（小学生は大きい人が怖い？中・高生は小さい子がいると入りにくい？）
- フードパントリー等の支援
- コンビニのようなところで余った食料を無料でもらえる
- 精神科の人に入ってもらい、伝えてほしい
- いじめや家のことについての LINE（電話はどんな人？電話できる場所が...ハードルが...）
- いろんな学校の子どもが集まって話し合って校則を決める
- 自分で言いたい人と先生が話す
- 匿名アンケート（言えない人もいる）
- 校則が実行されるまで2年くらいかかる、スピーディーであってほしい
- 校内だけでは変わらない、外の人も入ってほしい

グループ2

【なんでやねん！】

<地域>

- 入るのにハードル
- 江戸川区は児童館ひとつもない
- 産後に一人でいることは危険
- 上用賀児童館のトイレ古い
- 自転車専用道狭すぎる

<宣伝>

- 世田谷区全体の取り組み知られていない
- HPで探すの難しい
- 宣伝が足りない
- 子ども青少年会議、堅いイメージだからシリアスだと思ってた
- HPが固いとだめ
- 図書館のHPはダサい

<先生>

- 桜丘中、校長先生かわって戻りつつある...
- 先生たち、子どもの権利の理解ない

< 学校のシステム >

- みんな同じ勉強、見た目
- 勉強への意欲がわからないのは何かあるのかも
- 放課後 がない（宿題、塾など）
- 夏休みの宿題の意味、夏休みじゃない
- 一律の宿題、支援が必要な子にはつらい
- 小・中はみんな同じ、同調圧力
- やること多くて寝る時間ない
- 明治と同じシステム、なんで？
- 勉強ができる子にとっては公立は合わない

< 校則 >

- ブラック校則（メイク×、アクセサリ×、ヘア×、ネイル×）
- バイト禁止
- 眉毛見えていないとダメ
- 部内の恋愛禁止
- ケータイ禁止
- 寒いとき、制服は調節できず体調崩す
- 制服は選ばなくていい良さがあるけど制限はかかる
- 体育着短かった
- 置き勉禁止
- 寄り道禁止
- 制服の制約多い

【こうなったらいいな】

- ちがうコミュニティだと思っちゃいけないと思わないといい
- 誰でも行きやすく、入りやすく
- ファミリーサポートなど無料で赤ちゃんと地域へ出られるコミュニティ
- 世田谷区は子どものことは都内ではすごくやってるからいい
- もっとコインロッカーがほしい
- 学校と地域のつながりを
- 学校の中へ地域の人（アップスなど）を行かせる
- ボランティアのプログラム
- HP など若者に刺さるデザインを使う
- 地域の情報がもっと広く伝わるといい
- 学校とつながっていたら宣伝がある
- インスタの活用
- 学校（みんながいつもいる場所）で宣伝

- 学業に関係ない校則はいらない
- 個性を育む校則を
- 見た目も勉強も多様性
- 私立にも影響力はあっていいはず
- 大人に沿って学ぶことも大事、知識としてルールは必要
- 生徒の声が反映される
- 学校は成績をとるだけの場所ではない、社会正義について話せる場が欲しい
- 学校の中でも話し合いができる時間を
- 一人一人に合った形で力を伸ばす教育
- あるべきサポートを（外国語など）
- 学校の中で行きたい進路のための選択肢を
- LGBTQ とか話すことによってフツーになってくる...
- 自分の価値観を押し付けない先生
- 毎週先生と話していろいろ解決できるチャンスがある
- みんなそれぞれちがうのがいい
- 多様な問題の解決方法を
- 教育にけるお金、もっと増やして
- 制服のズボン、OK になってうれしい

グループ3

【なんでやねん！】

<学校>

- 実践的な学びを増やした方がいい
- 髪を染めるのダメはプライバシーに反している
- 髪別に染めてもええやろ
- 体育着のシャツインしないと準備体操がなくなる
- 小学校でも不登校の話がタブーになっていると感じる
- 不登校の子にサポートが見えない
友達「先生が助けてくれない」全部自分でやらないといけない
- 学校の休み時間にもやりたいことがある
- 長期休みが宿題をやる期間になっている
- 体育の授業の前に準備運動としてうで腕立て、校庭走らされるなどをやらされる
- 私立学校や会社で女子が少ない
男性の方が多い、5:5 にしてほしい
- 授業が眠い
参加型でわいわいがやがややりたい

先生は形をつくり、ディスカッションで進めたい

先生が全部教えたら面白くない

- うちの学校(公立中学校)はピアス OK だけど高校行ったら外さなければならない
- 文系、理系決められると他の分野のことがやりづらくなる、分ける意味ない
働ける選択肢を増やしているはずが逆に減らしている
- 文系、理系どっちもやりたいのに選ばないといけない
- 校則が多い、もっと簡単でいい
- 学校の設備が不十分
お寺の敷地を借りている学校もある
- 学校がもっと広いといい
(学校の周りに)家やマンションが多すぎる
- プリントが多くて整理するのが大変 ipad とかデジタル化大事

<環境>

- 世田谷区は(家庭ごみ)分別しない、SDG s 考えると人口も多い世田谷区が問題意識を持っていない、行動をしていないのはなぞ
早く行動してほしい
世田谷区で育った子は分別を知らない、他の区に行って苦労することになる
- 自動販売機横のごみ箱、分別するようになっているが、中で混ざる構造になっている、見た目だけ
ちゃんと分けるか分けないかどっちかにしてほしい

<地域>

- アップス来づらい
- 自習室と Wi-Fi、電源が使えるところが少ない
近くで使えるところ、地域ごとに自習室と Wi-Fi、電源がほしい
- 学校でパソコンを使うから Wi-Fi、電源がないとしんどい
- 安全な Wi-Fi が知りたい
- ドラックストアが多すぎる

<その他>

- (国の)オンライン相談サービスが繋がらないことが多い
- 世田谷区は直接行ったら話せるところはあるが、区としてのオンラインサービスがない
- 駐輪スペースがないのに、少し置いていただけで駐禁シール貼られる
- たまに駐禁エリアでないところでもシール貼られる
- 自転車レーンがないし、道が狭くて危ない
- 歩道走るのも迷惑になるため走れない

「走らないで」と言われることも

- ジェンダー平等
- いじめを無くす
- お金を配ってほしい
- 税金が少なくなってほしい
- 新しい世代を育成する先生のモチベーション、仕事に見合う報酬
 - その仕事は条件が悪い
 - 次の世代に影響
 - 改善が必要
- 医療費無料の姿勢を見せているのにエッセンシャルワーカーにお金がいけないのはなぜ
 - いくべきところにお金が行くように
- なぜ残業がうまれたのか？
 - この日までに終わらせなきゃ、頼まれたことを断れない、日本人の性格

【こうなったらいいな】

<学校>

- 長期休みの宿題を減らすか、休みを長くするかしてほしい
- 学校で人前で話す機会を増やした方がいい
- 先生が一方的に教えるのではなく、リサーチ、プレゼンなどが増やしてほしい
- 探究的な授業を
 - 人前で話す力が身につく
 - やりたい人がやるくらいがいい、嫌な人もいる
- 学校の ipad Safari ではなく、ウイルス耐性のあるクロスにしてほしい
- インターはノートや教科書もすべてデジタル、公立の学校もそうした方がいい
- 授業で分からない人のために放課後教えてもらえる場がほしい
- 学校でおやつの持ち込み OK にしてほしい
- ストレス解消法や効率的な勉強法を学校で教えてほしい
- 制服着るの自由にしてほしい
- ゲーム（マイクラ）の義務教育化したい
 - 大人になって使うのはパソコン、タイピング練習とかを取り入れてほしい
- 三鷹市と世田谷区を直通してほしい
- 遠い中学校への自転車通学可にしてほしい
- 絵やスポーツ、色々な特殊な夢を持っている人のための授業がほしい

<環境>

- もっと町を緑化
- 街ごとにコンポストがあれば植物にも環境にもいい

畑も多いから生かせそう

においの問題はある

コンポストを作る設備があればにおいの問題は解決？

他の区はプラとか分別してリサイクルしている

ゴミを燃やし続けて、環境問題と言っているのは矛盾、具体的対策がない

<地域>

- スタディカフェ増えてほしい
学校の近くにほしい
- 初対面の人や地域の人と話せるところがあるといい
土地がない？

<その他>

- インクルーシブな環境ができていない
- これから地域をつくる世代が今つくっている人たちを知らない
- 子ども向けにつくられたニュース少ない
- 実際の政治について子ども向けに解説する場があるといい
- 政治を身近に、政治だけでなく時事問題、模擬国連とか社会問題について学ぶ場も必要
知る切り口になるイベントを増やす
- 週一回くらい個々人で休める日があったらいい
休みたい時に休める
- ウーバーイーツなくしてほしい
事故に遭いそうになったことがある
- エssenシャルワーカーに対する区独自のサポートがあったらいい
- 残業とかカルチャーとして染みついている悪いところは無くすべき
良い文化を取り入れたらいい方向に進むとは限らない？
まずは悪いところを変えていくのが大事だと思う

グループ4

【なんでやねん！】

<学校>

- 給食の時間が短い
- 学校で口笛吹いたら怒られた
- 学校のエアコンが壊れたのに、修理が夏休み
- エアコンの温度が自由に変えられない
- 教科書のデジタル化、置き勉
- 学校への寄付「絶対〇〇円以上」と言ってくる、寄付という学費

- 授業参観の日だけちゃんとしている優しい先生がいる
- 子どもばっか謝っている
大人も謝ってほしい
- 被害者じゃなくて加害者側の問題について見る
- 先生が理不尽
- いじめは被害者が転校したり、被害を被りがち
- 相手が100%悪いのに(いじめ)逆に賠償を求められた

< 公共 >

- バスや電車が中学から大人料金...
- 公園で遊ぶと大人に怒られるのナゼ
- 公園の広さが狭くなる&無くなっちゃう
- 交通費だけでお金が無くなる

< その他 >

- 何でもかんでも値上げ!
- 外国人だけが消費税がないのズルイ!
- 貧困家庭に向けた支援をプライドで受けない人(家庭)がある
周りの目が気になる
親のプライド 子どもが苦しい

【こうなったらいいな】

< 学校 >

- いじめの発見、抑止のために監視カメラを
- 塾に行っていない子どもも追いつけるような授業にしてほしい
- 給食費無料の継続
- 抜き打ちでえらい人が授業に来てほしい
- お昼寝の時間を作って欲しい
- 奨学金を返さなくて良くなってほしい
- 3人目の子どもの大学費用の援助
- いじめ対策などに学校に防犯カメラを設置してほしい
- 子どもにも有給制度がほしい
- 海外へ行ける留学制度、修学旅行

< 公共 >

- 自販機値下げしてほしい
- 美術館やテーマパークの料金、小中高で分けてほしい
- 無料の塾
リタイヤした教師や大学生、高校生が教える
- 使わなくなった参考書も提供

- アップスの自習室の時間を中学生 8 時 10 時まで
 - 勉強だけじゃなくて体験の格差を無くす為に川場村などに長期休みにみんなで旅行に行く
 - 映画見れる場所（無料！）
 - 世田谷にもっと沢山プリクラ機を置いてほしい
- <その他>
- 多様性って言うておけば解決すると思っない？
 - 体験の格差を無くす（国内以外も）

第 2 回 企画書

名称	第 2 回 子ども・青少年会議
日時	令和 5 年 11 月 18 日 13:30~15:30
会場	世田谷区立若林児童館 3F くつろぎのへや
概要	世田谷区子ども条例の改正に向けて、当事者である子ども・若者の声を聴くために、日頃から感じている家庭・学校・大人・社会・世田谷区への思いを本音で語り合えるようなワークショップを実施する。
対象	小学生
参加者	19 名
企画内容	<p>12:30 会場設営</p> <p>13:00 ファシリテーター打合せ</p> <p>13:00 開場・来た人から名札を記入して席に座る 名札・ペンを用意。呼んで欲しい名前を記入。</p> <p>13:30 開会・挨拶</p> <p>13:35 アイスブレイク・自己紹介 自己紹介「(ガチャテーマ) の です」</p> <p>13:40 グラドルールの確認</p> <p>13:45 ワーク 「なんでやねん!すごろく」開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 簡単に子どもの権利について説明 ● 各グループにファシリテーター1名・記録1名 ● なんでやねんカードで明らかに小学生には共感できないカードは抜いておく <p>14:25 休憩</p> <p>14:30 ワーク 日常生活の中での「なんでやねん」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「なんでやねん」と感じていることをたくさんあげてみよう。 ● 参加者には自由に発言してもらい、記録担当者が付箋に記入し、模造紙に貼っていく。 ● 行き詰った場合、他のグループで出た「なんでやねん」を見に行くことも可。 <p>15:10 発表準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各グループで、絶対に大人に伝えたい「なんでやねん」を各自1つ選んでもらう。 <p>15:15 発表</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ● グループごとに、絶対に大人に伝えたい「なんでやねん」を全員で発表 <p>15:25 チェックアウト・次回のお知らせ</p>
その他	発表も含め、基本的に保護者は会場には入れない。
募集方法	<p>X(区・青少年交流センター)・すぐる チラシ(児童館) ファシリテーターからの呼びかけ</p>

第2回 報告

グループ1 低学年

【なんでやねん！】

- 大人だけビールを飲んで、(酔った人は)臭い
- 大人だけで夜にお菓子を食べている
- トイレトペーパーの無駄遣いは環境破壊になるからやめて欲しい
- 兄弟がうるさくて眠れないことがある
- いろいろなことを多数決で決めなきゃいけない
- 宿題が出たことを聞いていないのに、勝手に「宿題忘れ」にされた
- タバコの煙が臭い
- 酔っ払いのおじさんが嫌だ
- 車やバイクの排気ガスが臭い
- 何でも大人が決めてしまう。子どもは決められない。
- 授業中にトイレに行かせてもらえない。言うと言かせてくれるけれど怖い。
- 採点ミスなのに先生が間違いを認めてくれない。
- まちの中にゴミを捨てる人がいる・ゴミが落ちている
- 犬の散歩で糞を片付けない人がいる
- 席替えで意見を言っても通らない
- 勉強している時に、兄弟に遊んでと言われて困る
- ボール遊びをしているとふざけた子が勝手に入ってきて、ぶたれた
- YouTubeばかり見ていて、ふざける子がいる
- こちらの話は聞かないでぶってくる子がいる
- サングラスをかけた大人に「クソガキ」と言われ怖かった
- 外国の人だけど、勝手に写真を撮らないで欲しい
- 外国の人に急にニコッとされて怖かった
- 立ち小便をしないで
- 学校の時計が正確でなくて困っている
- バイクの二人でこぎながら道をふさぐのをやめて欲しい
- 先生が「好きなことを話して」と言ったので、話したら勝手に「なんで間違えたの？」と言われた

【こうなったらいいな】

- 緑や草花を増やして欲しい
- 花畑を増やして欲しい
- 池にもゴミがいっぱい・緑を大切にしたい
- 絵を描いたり、工作できたりする場所が欲しい

- キャンプ場が欲しい
- 映画館が欲しい
- 放課後に、校庭でみんなで遊びたい
- 仕事があるのは分かるけれど、熱が出た時は看病して欲しい
- 緑があるし、遊べるから、緑道を増やして欲しい。
- 大きな遊ぶ場所を増やして。

グループ2 低学年

【なんでやねん！】

- 大人なのに仕事がない人がいるのはなぜ？
- **交通違反、強盗、殺人、誘拐、罰の与え方が違うのはなぜ？**
- 世界で戦争が起こるのはなぜ？
- 飛行機のチケットが全然取れない
- 学校の授業が簡単すぎて楽しくない
- 社会では悪口など悪いことをしている人がいるのに法律的に止めないのはなぜ？
- どうして、よくガチャをやってはダメなの？
- **昨日、ディズニーに行ったけれどお土産が買えなかった。**
- お父さんが自分に注意して、自分が注意したら謝らなかった。
- うるさくしている子に先生が注意するけれど、うるさくしている子には伝わっていない
- 人によって態度を変える人がいるのはなぜ？
- 近くに本屋がないのはなぜ？
- 子どもなのに男女差別が多いのはなぜ？
- **仕事によって給料が全然違うのはなぜ？**
- お小遣いが少ない。親の給料が少ないのはなぜ？
- なんで子どもは学校に行かないといけないの？
- 友だちがなぜか暴力をしてくる
- 飛行機の墜落が怖い
- 授業中に友だちがうるさくしているのはなぜ？
- 芸人の人は、人によって払わなくてはいけないのはなぜ？
- 世田谷区は観光目当ての場所が少ない。
- 学校の後は毎日5時間ピアノの練習をしている。友だちと遊びたいけれど、金のカップをもらう方がいい。
- バレエはクラスが今度変わるから、また増える。そうすると大変。ピアノが2日にバレエが2日。忙しい時はもっと増える。普段は毎日ピアノとか。だから遊ば

ない。

- **なんで土曜日に授業がある？**
- **なんで子どもは政治できない？**

【こうなったらいいな】

- お小遣いが 800 円。2,000 円にして欲しい。
- 本屋さんが近くに欲しい
- **うるさくしないで。授業中静かにして欲しい。みんな止めるけれど、結局みんなが怒られる。**
- 18 歳の選挙に出たい。そうしたら戦争がなくて平和になる。日本は戦争が起きたら終わり。

グループ3 高学年

【なんでやねん！】

- ルールを破ったら、学校に来なくてもいいと先生が言う
- 発表の時にモゴモゴしてしまったら、次の人がそれを真似した
- ゲームは宿題が終わってから...
- 授業中に水が飲めない
- タブレットの時間を親が決める
- 習い事によって（親の）対応が違う（スイミングとその他）
- 動画を見るのは 15 分と勝手にスクリーンタイムを設定された
- 怒られている時に時計を見ていると「目を見て」と言われる
- **同じ人間なのに偉い人が決める**
- 給食を減らしたらおかわりができない
- 漏れそうにならないとトイレに行かせてくれない
- ダメな遊びをした時に「水を飲む時間」と言われる
- しゃべり方を真似する人がいる
- 習い事を終わって帰ってくると 20 時
- 図工の時間の時は水が飲めない
- 昼休みが始まる前、10 分前に掃除をさせられた。掃除が遅いから
- トイレ 我慢できるなら我慢と言われる
- 先生が決める？
- 遊ぶ時間がない
- 学年によって違う
- 自分ができていないのに相手に言う
- 走っちゃだめだと言うけれど、言った自分も走っている
- 頭が痛いのに熱がないと教室に戻ってと言われた

<ul style="list-style-type: none"> ● 野球、サッカー、スケボーはやっちゃダメ。広いのになぜ？ ● いじめないでと言うけれど自分もやっている ● なんで戦争が起きるの？ ● 宿題がある 毎日出る ● 宿題は1~5コ出る ● 終わらなかったら休み(の日)でやらないといけない ● 家での勉強は自由でいい ● 下北沢にカラオケとゲーセンしか、遊び場がない ● 残っていてもおかわりできない 食品ロス ● (友だちや先生から) やっていないのに、やっていると言われる ● いけせいでバスケットコートが中学生が占領している ● 5分休みは、水を飲むか、トイレに行くしかできない ● なんで貧乏な人にはお金を渡さないのに、戦争にお金を使うの ● なんで校則ってあるの？ ● スイミングの先生が怖い時があった ● 自分的には普通の声なのに、声が大きいと言われる ● いけせい、テニスコートが中学生以上しか使えない
<p>【こうなったらいいな】</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 校則ないの いいなあ ● 給食を減らしても、好きなものが余ったら、おかわりしていいにして欲しい ● なんでもできるところをつくって欲しい ● ダーツ、卓球が(子どもも・無料で)できる場所が欲しい ● 美味しいものを食べられる場所が欲しい ● 今、自分がやりたいことができる場所が欲しい ● みんなの心を変えるもの 壁に夢とか、起業しているとか描く

グループ4 高学年

<p>【なんでやねん！】</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● わざと嫌いな人とペアやグループにさせられる ● 行事の時、毎回同じ子とペアになる ● 学校で上級生だからと、イベントなどの準備を手伝わされる ● 興味ないからやってないのに「入ってあげなさい」(兄妹がゲームしているとき) ● 兄と妹は学校いけないけどあんたはいけるんでしょって言われたこと ● 体育の着替えのとき、男子はトイレ、女子は教室 ● 先生がテストを返却した日に毎回家族に連絡する ● 担任の先生が頭がいい子には優しくしていてひいきをしている

- 先生が差別をしているといううわさが広まっていて、そのうわさが本当だった
- 少し走っただけで家までついていき、親に言いつける
- 自分たちの言いたいことをいったのに、先生が「私が悪いの」という
- 学校の先生は怒るとき、女子には優しいのに男子にはきつく怒るときがある
- **女子には優しいけどある一定の男子を怒る先生がいる**
- 先生はなにもしてくれないことが多い
- 寒いのでマフラーを巻いて学校へ行ったら「まだその時期ではありません」と言われた
- 選ばれ方が不公平
- 好きな男子を言ったらその男子に直接言われてしまった子がいた
- 自分の友達が男子に家を特定されて泣いていた
- 好きな人をまわりにばらされた男の子がいた
- 友達とくっついていたら「きもちわるい」と男子に言われた
- 男子がすぐ人に嫌な言葉を言う
- 給食を残そうとすると先生がめちゃくちゃ怖い
- ネット恋愛を否定される
- 勉強をしたからゲームをしているのになぜか怒られる
- 子どもは勉強だけしていればいいと言われたことがある
- 過去のことをひきずって何度も言う
- 休み時間だから絵を描いていたのに友達から「ダメだよ」と言われた(体を動かしたほうがいと学校からの指導がある)
- 髪が肩についたら結ぶ校則があるから短く切ったのに「結んで」と言われた
- 授業が終わっても5分休みもなく、気を張って綺麗な姿勢でいないといけない
- **自主学习とか言ってるのにページ数が決められている**
- 先生が授業を延ばしたくせに休み時間はなくなる
- 家で勉強したとき「なんでこんな簡単なことができないの」と言われる

第3回 企画書

名称	第3回 子ども・青少年会議
日時	令和5年12月9日 13:30~16:30
会場	玉川台区民センター
概要	子ども・若者が家庭・学校・大人・社会・世田谷区に対して、日頃から感じているへの思いを受けとめ、その改善を図るために、子どもの権利条約を基準に、どのような権利侵害があるのかを考える。また、権利侵害をなくすためには、何をすればいいのかを考えるワークショップを実施する。
対象	小学生・中学生・高校生世代の若者
参加者	26名
企画内容	<p>12:00 会場設営</p> <p>第1回・第2回の模造紙を展示 意見の多かった6個のテーマについても展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校 ● いじめや差別・格差 ● 世田谷区の公共施設（放課後・休日の居場所含む） ● 環境・まちづくりに関すること ● 子ども・若者への情報発信 ● 子どもの声が聴かれる社会（大人と子どもが対等な関係になるには...?） <p>13:00 ファシリテーター打合せ</p> <p>開場・来た人から名札を記入して席に座る 名札・ペンを用意。呼んで欲しい名前を記入。</p> <p>13:30 開会・挨拶</p> <p>アイスブレイク・自己紹介 グランドルールの確認</p> <p>13:40 講義「みんなのなんでやねんと子どもの権利条約」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 西崎萌さん（セーブザチルドレンジャパン） ● 第1・2回で意見の多かった6個のテーマについて権利の侵害の視点から解説 ● 子どもたちが自分たちでもできそうだと感じられる他地域の事例などの提供 <p>終了と同時にどのテーマに関心があるかアンケート（グループ分けの資料とする）</p>

	<p>14:40 休憩・グループ分け</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 休憩の間に話し合いたいテーマごとにグループをつくる。 <p>14:50 ワーク「自分たちでできること・世田谷区に提案したいことを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちのテーマについて確認する ● 前回までの「なんでやねん」について確認。新たに参加した子どもにも「なんでやねん」がないか確認。 ● まずは、模造紙を使って、「こうなったらいいなと思う姿」について検討。 ● 全員で「こうなったらいいなと思う姿」を確認 <p>15:10 「こうなったらいいなと思う姿」をもとに「自分たちで改善できること、チャレンジしたいこと」「改善に向けて行政に対して提案したいこと」を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちでできることのヒントとしては、西崎さんの報告の中にあったこと、またはファシリテーターの知っている事例などを提示。(誘導にならないように複数紹介できるとベター) 【例】調査・アンケート・話し合い・啓発活動 ● テーマごとに、今の条例や計画で書かれていることを子どもたちといっしょに調べられる資料を準備。 <p>15:50 発表準備</p> <p>16:00 発表 1グループ3分×7グループ</p> <p>16:25 チェックアウト・次回のお知らせ</p>
募集方法	<p>1・2回目の参加者へのDM</p> <p>X(区・青少年交流センター)・すぐーる</p> <p>チラシ(児童館)</p> <p>ファシリテーターからの呼びかけ</p>

第3回 報告

グループ1 中学生・高校生世代

テーマ 学校

こうなったらいいなと思う姿

土曜授業がない	スマホ OK!	私服登校の際のズボンやスカートの長さ (自由にしてほしい)	友だちが名前をばかにしてくる
休み時間もう少し長く	宿題の量減らしてほしい	シャツ登校 OK!	給食の時間を延ばしてほしい
朝礼なくてもいい	テスト範囲1か月前に教えて	セーター登校 OK	上下長袖のジャージ着るなら腕まくりはしない (上長袖下短パンはありなのに)
ドア強化	身につけるもの (ヘアピン・コート) の色	学校の交流を増やしてほしい	ツーブロック・ロング (下ろす) ダメ
生徒会室が欲しい	他クラス侵入	自転車通学	先生の気分によってキレやすくなる

クラスによっての差別 (先生)

自分たちで改善できること、チャレンジしたいこと

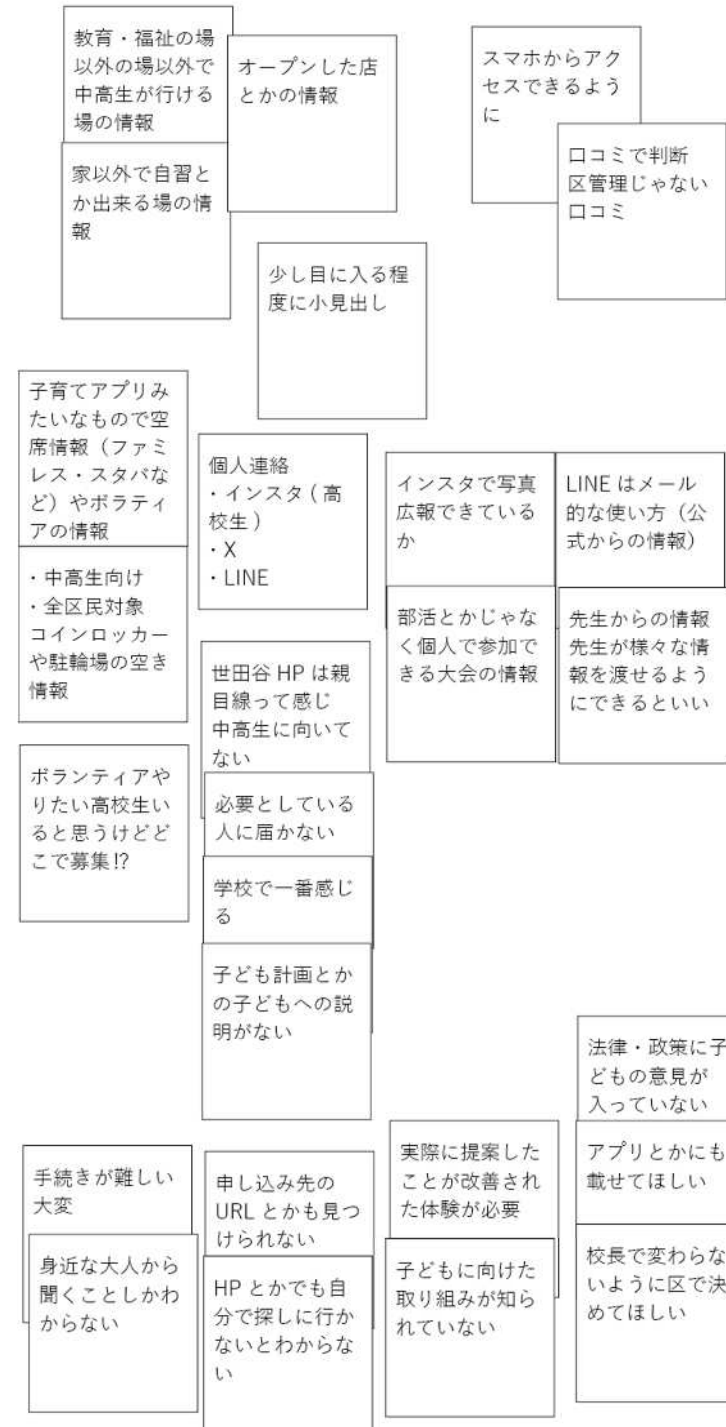
目安箱に意見をいれる	生徒会役員だけでなく生徒会員もサミットのようなものに参加できる機会を設ける	強制的に答えてもらえるようなアンケートをとる
自分たちの意見を事実や調べたことをふまえて言う		

改善に向けて行政に対して提案したいこと

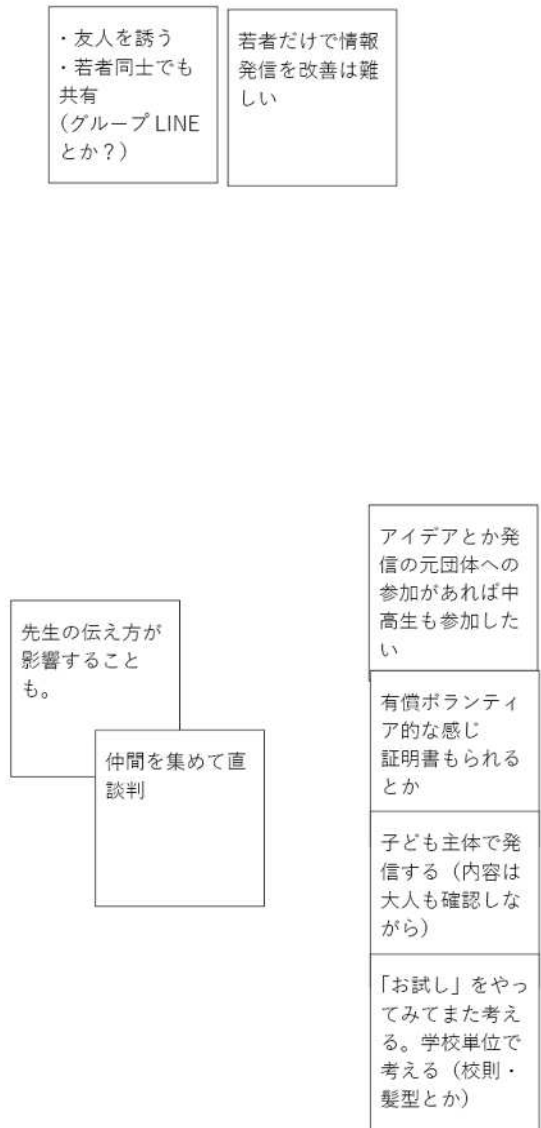
条約など、最後には大人が手を加えて完成だから、そうではなくて子どもの	何事にも理由をつけて
意見をそのまま反映してほしい	先生と生徒が話し合う場が欲しい

テーマ 若者の情報発信・子どもの声が聴かれる社会

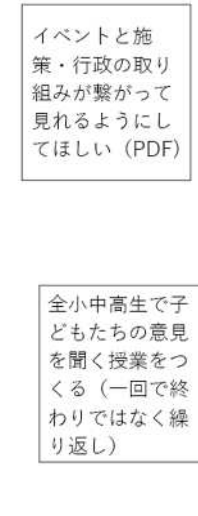
こうなったらいいなと思う姿



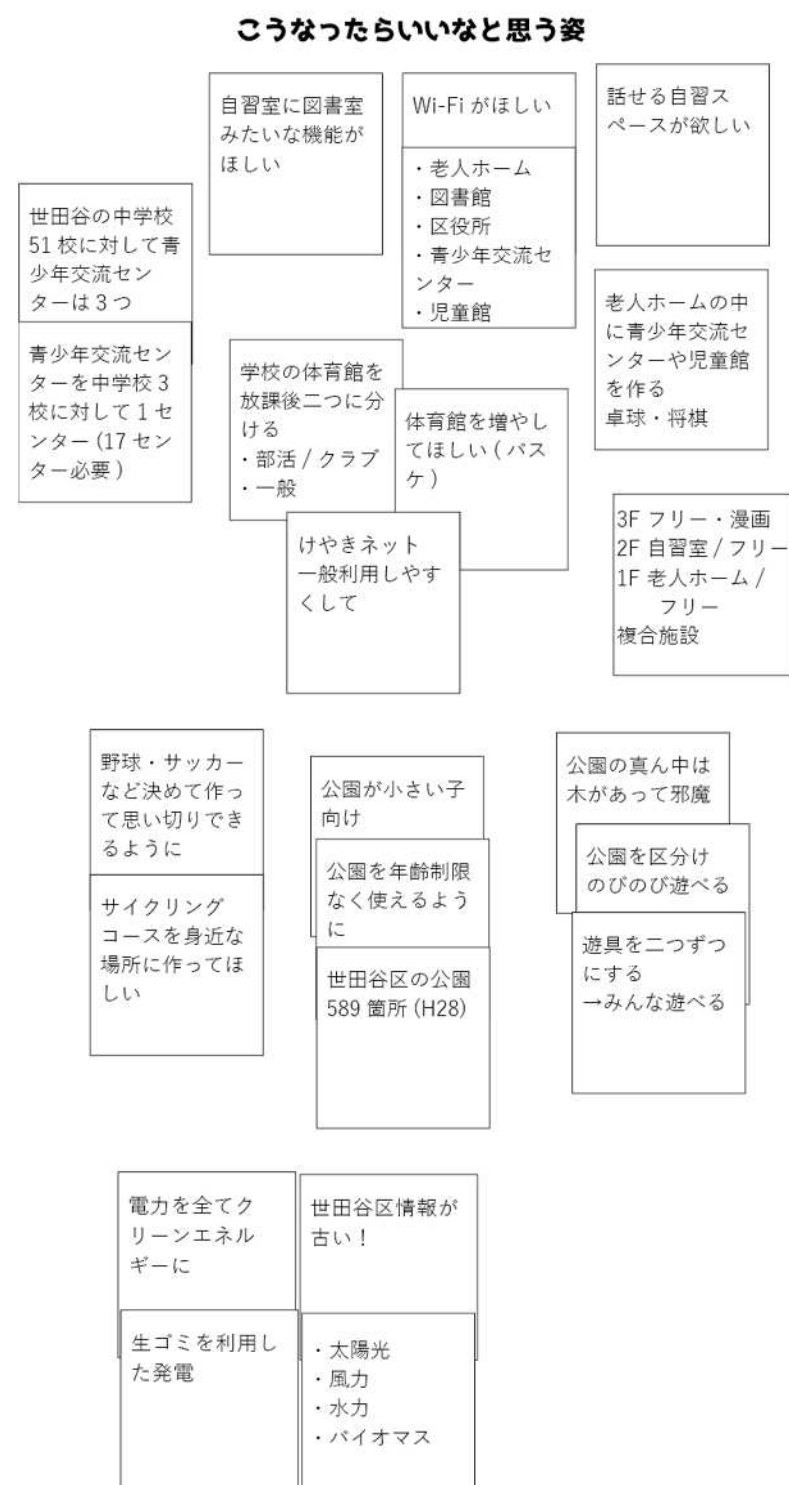
自分たちで改善できること、チャレンジしたいこと



改善に向けて行政に対して提案したいこと



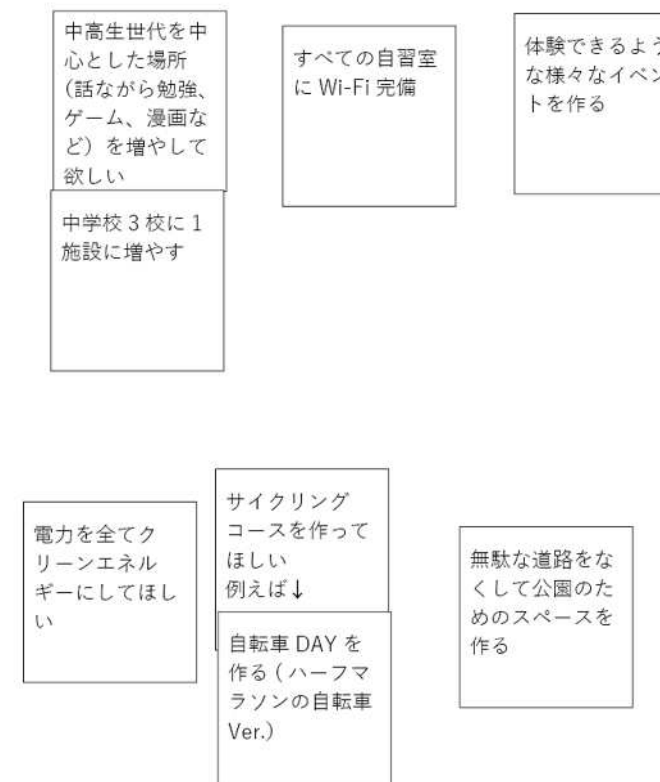
テーマ 世田谷区の公共施設 / 環境・まちづくりに関すること



自分たちで改善できること、チャレンジしたいこと

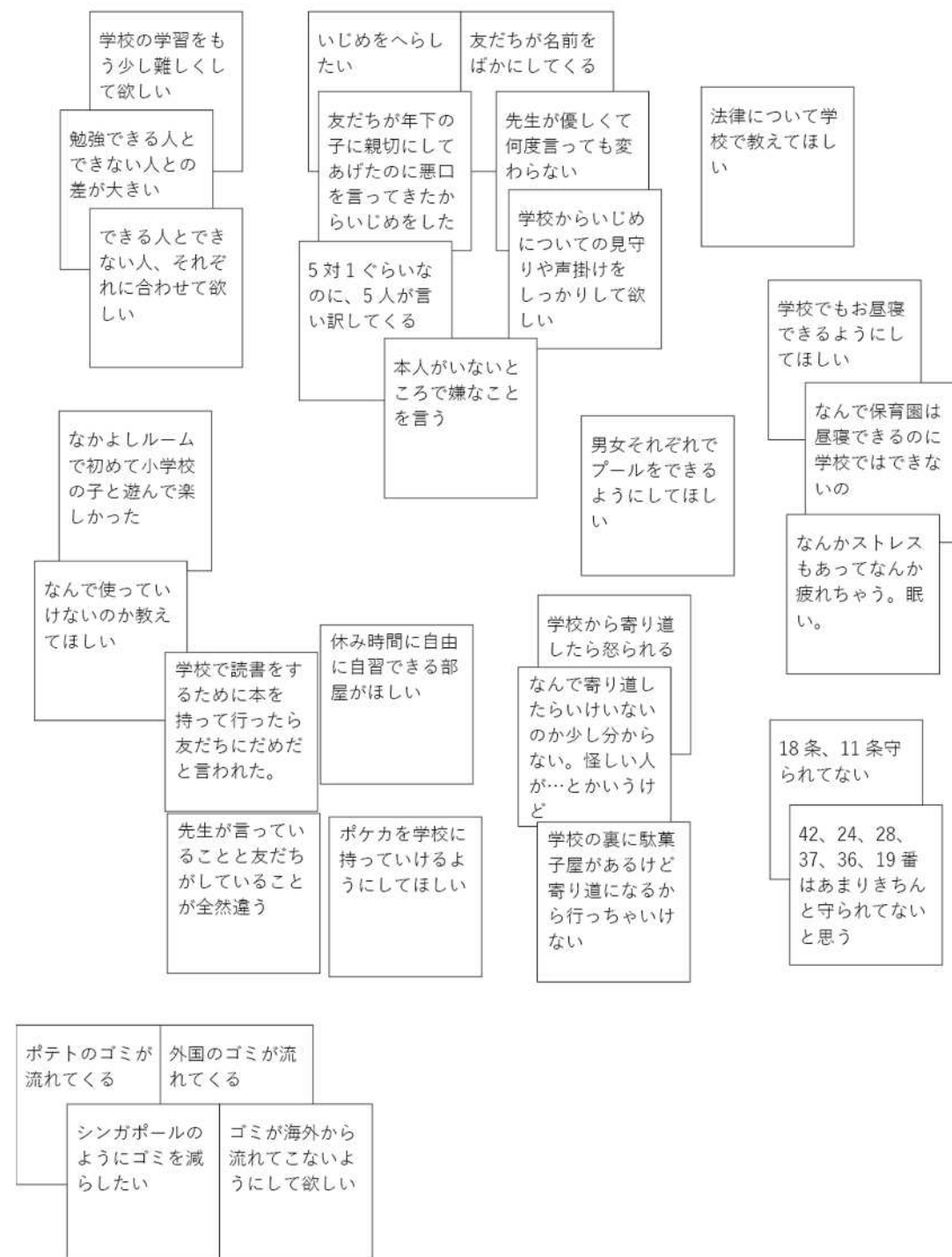


改善に向けて行政に対して提案したいこと



テーマ 学校/環境・まちづくりに関すること

こうなったらいいなと思う姿



自分たちで改善できること、チャレンジしたいこと

友だちの名前で遊ぶ子がいるから名前を大切にしてほしい

子どもで病気になる子などをからかう人がいるからそういう人に教えてあげたい

改善に向けて行政に対して提案したいこと

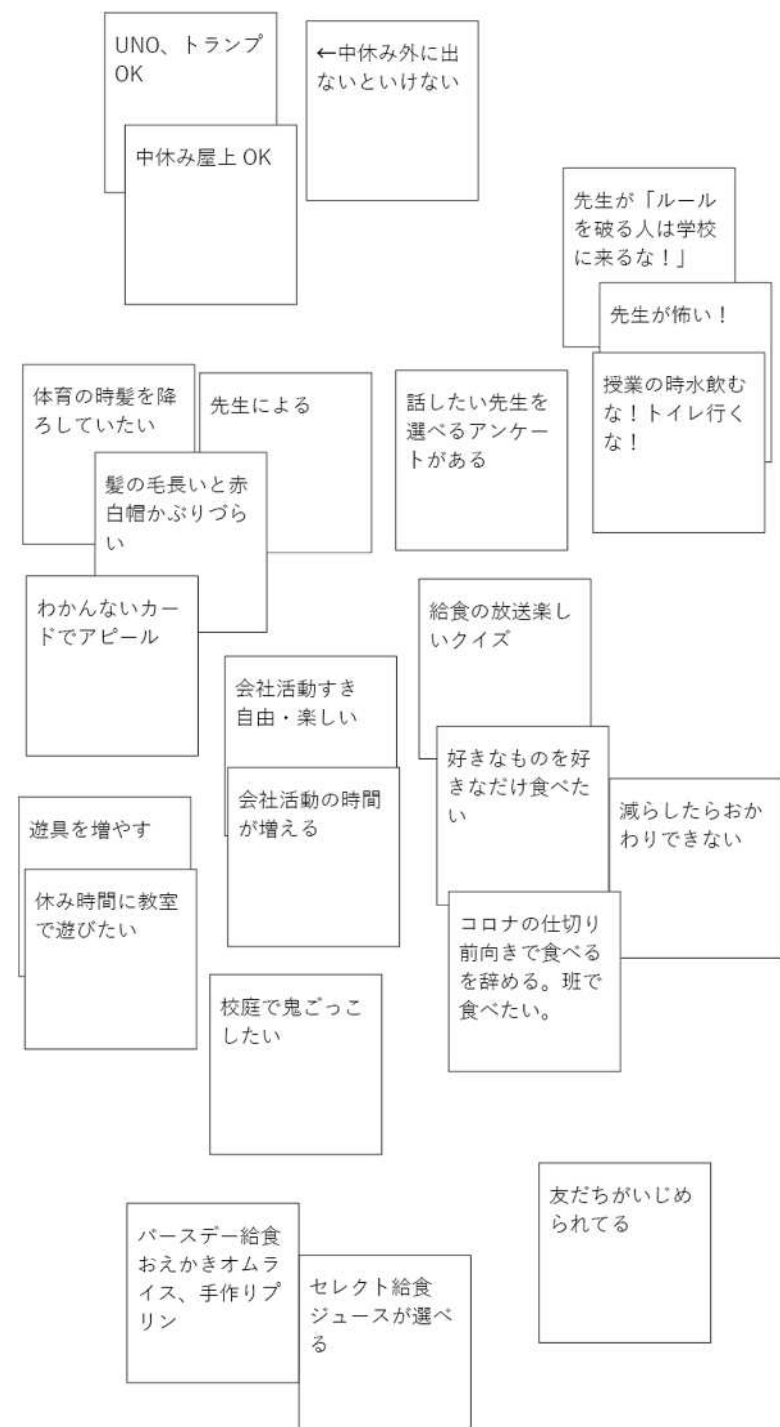
学校の中休み、昼休みに学校の倉庫のすぐ近く、囲碁、将棋とかを遊ばせてほしい

公園のトイレの清掃をもっとこまめにしてほしい

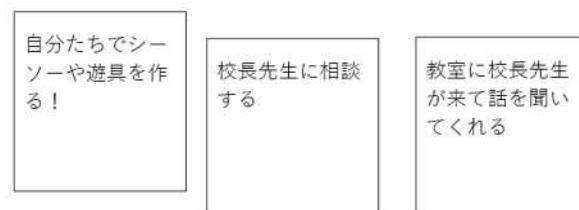
色々となんでダメなのかを子どもにちゃんと教えてほしい

テーマ 学校

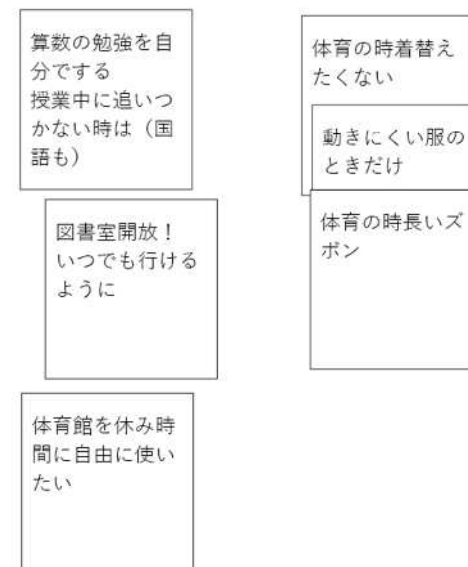
こうなったらいいなと思う姿



自分たちで改善できること、チャレンジしたいこと



改善に向けて行政に対して提案したいこと

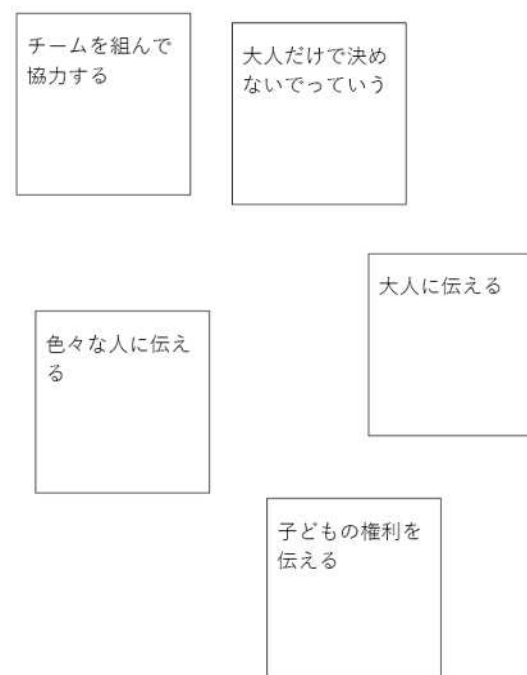


テーマ 学校

こうなったらいいなと思う姿



自分たちで改善できること、チャレンジしたいこと



改善に向けて行政に対して提案したいこと



グループ7

こうなったらいいなと思う姿

ビリヤード中学生から背が高い	自主学習の時に宿題	雨の日でも遊べるものがほしい	学校がなくなれば
棒が危ない？踏み台準備		→遊べる学年が決まっている	本の数をもっと増やして
		ボードゲームあるけどボロボロ	本を探す機械ほしい
給食を増やしたり少なくなしたり自由			
下駄箱のへりに合わせる	小さい子と触れ合う体験をしたい		6年生の体験をしたい
エレベーター→先生も階段	スポーツ観戦したい		仕事の体験をしたい
メガネかけているのに席が前	分からない人もわかる英語の授業を		ラグビー教室とか大人のしていることを知りたい
図工の先生水 ×			
	休み時間は校庭に行けと言われる		

テーマ 学校

自分たちで改善できること、チャレンジしたいこと

グループをつくる権利(15条)を使って先生に言う	反感を持っている人を集めて署名する
--------------------------	-------------------

改善に向けて行政に対して提案したいこと

生徒が先生を評価	先生の試験に子どもの権利を入れる	アンケートをとって結果を伝える(教育委員会に)
アンケート結果、先生とではなくカウンセラーと話したい子いる	出た声を写真に撮って伝える	

第4回 企画書

名称	第4回 子ども・青少年会議
日時	令和6年1月20日 13:30~16:30
会場	北沢タウンホール2階集会室
概要	第1回~第3回までに子ども・若者から出た「なんでやねん」「大人や世田谷区にこうなってほしい」「自分たちでこうしたい」という意見を項目ごとに提言としてまとめ、区長に提出する。第4回目の参加者の意見も追記する。 また、これらの要望が実現されるまちとは、どのようなまちか話し合い、発表する。
対象	小学生・中学生・高校生世代の若者
参加者	22名
企画内容	<p>10:00 会場設営 第1~3回の模造紙を展示</p> <p>12:30 ファシリテーター打合せ</p> <p>13:00 開場・来た人から名札を記入して車座になって座る 名札・ペンを用意。呼んで欲しい名前を記入。</p> <p>13:30 開会・挨拶 アイスブレイク・自己紹介 グランドルールの確認</p> <p>13:45 ワーク1 子ども・若者計画や子ども条例に反映して欲しい私たちの願い」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 前回までの経緯の紹介 ● 第1回目~第3回目までの意見を記載したテーマごとの模造紙6枚(小学生3種、中高生3種)に対するそれぞれの加筆作業 ● 模造紙には、あらかじめ第1回目~第3回目までの意見を記載しておく。小学生、中高生ともに1部ずつ(10分ごと)順番に加筆する。(付箋を使用) <p>14:30 休憩</p> <p>14:50 ワーク2 「このようなまちになってほしい」 第3期計画に向けて「いきいくわくわく育つまち」に変わる文言の候補をいくつかもらう。模造紙に加筆。(付箋を使用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子ども・若者の声ポスト、小中学生アンケート結果、ヒアリング結果各調査の中から「こんなまちになってほしい」とい

	<p>う意見を抜粋して紹介できるように準備。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 様々な個別具体的な内容を「これらの実現されるまちってどんなまち？」という振り方で意見を出してもらおう。具体的すぎず、理念的な内容にまとめてもらうが一つでなくてもよい。 <p>15：30 発表・ワーク1、2</p> <p>提言「子ども・若者計画や子ども条例に反映して欲しい私たちの願い」「こんなまちになってほしい」</p> <p>16：00～ 保坂区長による総括</p> <p>16：20 チェックアウト</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グループごとに感想を共有 <p>16：30 次年度のアナウンス</p> <p>16：30 閉会</p>
募集方法	<p>1・2・3回目の参加者へのDM</p> <p>X(区・青少年交流センター)・すぐーる</p> <p>チラシ(児童館・青少年交流センター)</p> <p>ファシリテーターからの呼びかけ</p>

第4回 報告

学校・校則についての提言（中学生・高校生世代）

中高生世代としてまとめた意見（模造紙）は3枚あります。まず学校と校則について話させていただきます。私たちは特に模造紙にある「もしも大人が手を加える必要があるときは、納得できる理由や根拠を説明してからにして欲しい」を強調したいと思います。校則の中には、自分たちがなぜ駄目なのかということを理解できないまま、その校則が執行されているものもあり、自分たちは納得できないところがあります。校則については、理由があるのであれば、その理由を明確に示して欲しいと考えます。また、「中学生らしさ」など分かりにくい表現、人によって基準が異なるような曖昧な表現は止めて欲しいと考えます。これらがこの学校と校則について自分たちがまとめたところです。

【ポイント1】

- 校則については、中学生は、主に制服の自由度など服装に関するものが多い。高校生は、髪型やメイクなど身なりにに関するものが多い。
- 自分たちで現状を改善させていくために、意見箱を設置し、意見を入れてもらうように、みんなに発信する。
- 自分たちの意見が先生たちに納得してもらえるように、意見や事実、調べた事実を交えながら伝える。
- 先生方と生徒がフラットな関係性で話し合える環境が必要だと考える。

【ポイント2】

- 中高生が意見表明しても、そこに大人の手が加わることが多い。そのまま発信して欲しい。
- もしも大人が手を加える必要があるときは、納得のできる理由や根拠をちゃんと説明してからにして欲しい。
- 先生によつての個人差や学校による格差をなくして欲しい。
- すべての先生が子どもの権利を知り、私たちとの話し合いの機会をしっかりと持つようにして欲しい。

【ポイント3】

- 不登校の人に対しての先生の理解が薄いと感じる。
- もう少し子どもの気持ちや接し方を考えて欲しい。
- 先生に対する研修などが必要だと感じる。

なんでやねん！

- 自転車通学をしたい
- もっと自由な髪形にしたい
- 制服についてもう少し自由な運用にして欲しい
- 男女のプールが一緒なのが嫌
- 学校でアイデアを出したが（自分が区長になったら）その後を知らない
- アンケートを書いても変わらない。外から何か言われた時の「これやってます」という言い訳のアンケートになっている
- 先生たち、子どもの権利の理解ない
- バイト禁止
- 眉毛見えていないとダメ
- 部内の恋愛禁止
- ケータイ禁止
- 寒いとき、制服は調節できず体調崩す
- 制服は選ばなくていい良さがあるけど制限はかかる
- 体育着短かった
- 置き勉禁止
- 寄り道禁止
- 制服の制約多い
- 実践的な学びを増やした方がいい
- 髪を染めるのダメはプライバシーに反している
- 髪別に染めてもええやろ
- 体育着のシャツインしないと準備体操がなくなる
- 不登校の子にサポートが見えない
友達「先生が助けてくれない」全部自分でやらないといけない
- 学校の休み時間にもやりたいことがある
- 長期休みが宿題をやる期間になっている
- 授業参観の日だけちゃんとしている優しい先生がいる
- 子どもばっか謝っている
大人も謝ってほしい
- 被害者じゃなくて加害者側の問題について見る
- 先生が理不尽
- いじめは被害者が転校したり、被害を被りがち
- 上履きのルール。先生と生徒が異なる

- | |
|---------------------|
| ● <u>中学生らしさって何？</u> |
| こうなったらいいな |
| ● ブラック校則をなくしたい |
| ● クラスによって差別をなくして欲しい |
| ● 宿題の量を減らして欲しい |
| ● 休み時間をもう少し長くして欲しい |
| ● <u>制服の自由化</u> |
| ● <u>校則の理由の明確化</u> |

下線付きのイタリック体は、第4回で追加した項目

ゴシック体は子どもたちが強調したい項目

中高生・若者に届く情報提供・子どもの声を聴く社会づくりについての提言（中学生・高校生世代）

情報についてです。世田谷区が中高生のために様々な方策やイベントを実施していてもそれらの情報が中高生に伝わっていないのはまずいということで、チラシにすればいいのではという案が出ました。

チラシにして配ったりすれば、少なくとも色々な人の目に留まり、手に取ってもらったり、見てもらうことができると思いました。ただの質素なチラシではつまらないため、デザイン的にも見たいと思えるものを作った方がいいのではないかという意見が出ました。かわいいイラスト、かっこいいイラスト、子どもにも分かるようにするなど、チラシを世代別に作っても良いのかなと思いました。

チラシは、見ない人もいます。そのため、学校で配布されているタブレットやスマートフォンに中高生専用のアプリを入れることで、いつでも情報がわかるようになり、みんなが見やすくなるのではないかという意見も出ました。

【ポイント1】

- 世田谷区が中高生のためにさまざまな施策やイベントを実施していても、それらの**情報が中高生に伝わっていない**。
- 中高生が必要に迫られ、ホームページなどで探そうと思っても、なかなか自分の知りたい情報にたどり着けない。
- 中高生にとっては、**デザイン的にも見たいと思えるものではない**。ホームページのデザインに中高生の声を反映するといい。
- SNS を活用すべきだ。**子育てアプリの中高生版**のようなものがあるといい。スマートフォンで簡単に、中高生を対象にしたいろんな情報・イベントが一括で見られるようにしてほしい。

【ポイント2】

- 中高生を対象とした情報提供のためには、中高生のアイデアを取り入れて更新し続けられるように、中高生が主体的に活動できる仕組み作りや組織が必要。
- その組織では、多くの子どもたちの声を集めたり、中高生アプリなどの運営や、子ども施策への提言などをする。
- 中高生が必要な情報を手に入れることができれば、最初は情報を得るだけだった中高生が、やがて情報提供の担い手になるというような循環を生み出せるのではない

か。

- 若者が自らアイデアを実現し、社会に貢献するための制度を創設して欲しい。

【ポイント3】

- 自ら手をあげて参加するだけでなく、アンケートやヒアリングなど、さまざまな形で、子どもの声を聴いて欲しい。
- 誰でも世田谷区に意見を言えるようにして欲しい。
- **子どもの声がきちっと反映されるか検証する仕組みも必要。**

【具体策】

- 意見を聞くページをHPに
- 情報をチラシに
- 配布されたタブレットにアプリを
- HPが情報しかないのを改善
- 子ども・青少年会議にリモート参加を

【なんでやねん】

- 世田谷区全体の取り組み知られていない
- HPで探すの難しい
- 宣伝が足りない
- 子ども青少年会議、堅いイメージだからシリアスだと思ってた
- HPが固いとだめ
- 図書館のHPはダサい
- 世田谷区は直接行ったら話せるところはあるが、区としてのオンラインサービスがない
- これから地域をつくる世代が今つくっている人たちを知らない

【こうなったらいいな】

- 区の計画や施策と、どのイベントと関連しているのかが、分かりやすく表示して欲しい。施策とイベントが関連があるのかが分かれば、自分のしていることが社会に繋がっていると意識を持つためのきっかけになると思います。
- 匿名アンケート（言えない人もいる）

- HP など若者に刺さるデザインを使う
- 地域の情報がもっと広く伝わるといい
- インスタの活用
- 気付いたことを即時に伝えられるようなアプリがあるといい
- 区長や区議が学校に直接来て、子どもの意見を聴く時間をつくといい
- たくさんの居場所で、情報提供ができればいい

公共施設や環境についての提言（中学生・高校生世代）

中高生世代として、最も伝えたいことが、公共施設や居場所のことになります。現在、私たちは、自習室など中高生がいても大丈夫だと感じられるような居場所がなかったり、少なかったり、またはその情報が行き届いてないということがあり、あまり知られていないのが現状です。そのため、若者が集まるアクセスしやすい場所に、無料で自由に使える場所を増やしてほしいということが一番伝えたいことになります。その中でも、例えば、Wi-Fiが使える環境があり、スマートフォンなどの充電ができるような自習室やおしゃべりしつつ勉強もできるようなスタディカフェのようなものが欲しいなと考えています。

また、図書館や青少年交流センターなどの各場所によって利用時間が違っているため、時間を統一してほしいなと思います。例えば、場所によって7時までだったり、8時だったり、9時だったりということがあり、9時まで勉強したいなと思っても図書館が7時で閉まってしまったり、でもあそこの図書館は8時まで開いているなどのように地域で差が出るのは嫌なので、利用できる時間を統一してほしいなと思います。

そこで、私たちが新しく考えた自習室兼運動場や様々な機能が追加された施設についてお聞きください。新しい施設の1階には休憩できるスペースがあり、その隣には何でも相談できるところ、その隣に中古の本屋があります。休憩時には本を読んだり、何か相談したり、コーヒーを飲んだりすることができます。休憩後は2階に行くと、勉強できます。ここでは、しっかりとしたWi-Fiが通っていて、観葉植物もあり、良い環境があります。大きなテーブル一つに4人座れる開放席が40席、1人で勉強したい人のための個室が30席程度あります。また勉強に飽きた時に、気分転換できるように屋上には屋根付きの運動スペースがある、そんな施設が欲しいと考えています。

【ポイント1】

- 中学生・高校生世代が居ても大丈夫だと感じられる居場所がない、もしくは少ない。若者が集まるアクセスしやすい場所に無料で自由に使える中学生・高校生が居られる場所を増やして欲しい。
- Wi-Fi や電源が使える自習室やおしゃべりしながら勉強できる場所（スタディカフェなど）が欲しい。
- 中学生の自習室の利用時間について、青少年交流センターや図書館などで時間が異なるので、統一して欲しい。
- 図書館は大人が優先されているように感じる。中高生の意見も聞いて使い方を決めて欲しい。

【ポイント2】

- 自転車での移動が多い中学生・高校生にとって、自転車専用道路が狭かったり、自転車専用道路がないことで危険に感じている。
- コンポストを活用するなどして、もっとまちの緑化を推進して欲しい。
- 世田谷区が誰にとって住みやすく、より居心地のよい場所になるために、まちづくりに関することを決定するときには、子ども・若者の意見もきちんと聞いて欲しい。

【ポイント3】

- 中高生が大人に意見を伝える機会を増やすことが必要。
- 中高生も、自分たちの意見が大人に納得してもらえるように、現状や根拠、調べた事実を交えながら伝えられるといい。
- 大人が若者の声に耳を傾け、**大人と若者がフラットな関係性で話し合える環境が必要。**

【具体策】

- 青少年交流センターは中高生用と一応言われていてそれが世田谷区には3つしかなくて、世田谷区には中学校が51校くらいあるということが分かって、それに対して3つしかないというのは少なすぎるので中学校とか3校に一つくらいあるのがいいんじゃないかなと思います
- 老人ホームのなかに児童館とか青少年交流センターとかを併設すれば交流が増えることもそうだし、土地を丸ごと変えるよりは自習室とかを増やしやすくなるんじゃないか

【なんでやねん】

- 公園に中高生が溜まっていると通報される
- 支援の場所、知り合いがいると行きづらい
- 学校に通いながら家出できる場所
- 学校と地域のつながりを
- 学校の中へ地域の人（アップスなど）を行かせる
- 学校でパソコンを使うからWi-Fi、電源がないとしんどい
- 安全なWi-Fiが知りたい
- 公園の広さが狭くなる&無くなっちゃう

【こうなったらいいな】

- 家に帰りたくない時に安心して寝られるところ
- 最近の公園、外、夜は寒い、18歳以上の人も住めるシェルターのようなところがあってほしい

- ゲームセンター（若者価格であるといい、子どもが入りやすい）
- 世田谷にもっと沢山プリクラ機を置いてほしい
- 小・中・高で分かれて過ごせるところ（小学生は大きい人が怖い？中・高生は小さい子がいると入りにくい？）
- 誰でも行きやすく、入りやすく
- 世田谷区の電力を全部クリーンエネルギーにしたい
- 子ども達が安心して利用できる、安全で温かな「居場所」の提供
- 新しい施設の案
 - 1階：休憩スペース（カフェや古本屋、何でも相談所など）
 - 2階：勉強スペース（Wi-Fi 強め、開放席 40 席、個室 30 席）
 - 屋上：運動場
- 駅チカ

学校・先生・友だちについての提言（小学生）

自分たちでアンケートをしたい時に、小・中学生に世田谷から支給されている iPad の『ろいるノート』というアプリを利用することができるのですが、このアプリは必ず先生に送らなくてはならないような仕組みになっています。この仕組みだと小学校でおかしいルールなどがあったときにアンケートをしたいと思っても、先生に一度送らないといけないのでできません。

給食の時に、野菜がものすごく苦手で、食品ロスを減らすために、毎回給食で野菜の量を少なめにしてもらっています。少なめにしてもらおうとおかわりはできないルールになっているので、食べたいものが余っていてもおかわりができません。おかわりができた方が、食品を無駄に捨てなくて済むと思います。こうしたことをアンケートすることもしづらいので、直して欲しいと思います。

【ポイント 1】

- 休み時間にはどのように過ごすか自分たちで選択できるようにして欲しい。
「教室で遊びたい」「外で遊びたい」など
- 遊具や環境を整備して欲しい。
「遊ぶ遊具などを増やしてほしい」「本の数を増やしてほしい」「休み時間に体育館(屋上)を自由に使いたい」など

【ポイント 2】

- 先生によっては、授業中にトイレに行けなかったり、行きづらかったりする。きつく怒る先生もいる。
- 着替えの場所が男女で差があることがある。
- 友だちから叩かれたり悪口を言われたり、授業中にうるさくしたり、嫌だなと思うことがある。
- 先生の対応に個人差があり、おかしいと感じる。

【ポイント 3】

- 自分たちでアンケートなどを使って大人に自分たちの意見を伝えていきたい。
- 子どもの権利について、必要に応じて主張したい。

【ポイント 4】

- 大人だけで勝手に決めないで欲しい。
- アンケートやさまざまな仕組みで、子どもの声をしっかりと大人に届けて欲しい。
- 大人も子どもも子どもの権利を知ることができるようにいろいろな方法で多くの人に伝えて欲しい。

【具体策】

- 教員試験に子どもの権利を入れる
- 生徒が先生を評価する
- 保護者、学校・保育園の先生に子どもの権利を伝える
- テレビで子どもの権利を伝える

【なんでやねん】

- 授業中にトイレに行かせてもらえない。言うに行かせてくれるけれど怖い。
- 席替えで意見を言っても通らない
- 採点ミスなのに先生が間違いを認めてくれない。
- YouTubeばかり見ている、ふざける子がいる
- こちらの話は聞かないでぶってくる子がいる
- 先生が「好きなことを話して」と言ったので、話したら勝手に「なんで間違えたの?」と言われた
- うるさくしている子に先生が注意するけれど、うるさくしている子には伝わっていない
- 授業中に友だちがうるさくしているのはなぜ?
- うるさくしないで。授業中静かにして欲しい。みんな止めるけれど、結局みんなが怒られる。
- ルールを破ったら、学校に来なくてもいいと先生が言う
- 発表の時にモゴモゴしてしまったら、次の人がそれを真似した
- 授業中に水が飲めない
- 漏れそうにならないとトイレに行かせてくれない
- ダメな遊びをした時に「水を飲む時間」と言われる
- しゃべり方(吃音)を真似する人(成人)がいる
- 図工の時間の時は水が飲めない
- トイレ 我慢できるなら我慢と言われる
- 遊ぶ時間がない
- 5分休みは、水を飲むか、トイレに行くしかできない
- わざと嫌いな人とペアやグループにさせられる
- 行事の時、毎回同じ子とペアになる
- 学校で上級生だからと、イベントなどの準備を手伝わされる
- 体育の着替えのとき、男子はトイレ、女子は教室
- 先生がテストを返却した日に毎回家族に連絡する
- 担任の先生が頭がいい子には優しくしていてひいきをしている

- 先生が差別をしているといううわさが広まっていて、そのうわさが本当だった
- 少し走っただけで家までついていき、親に言いつける
- 自分たちの言いたいことをいったのに、先生が「私が悪いの」という
- 好きな人をまわりにばらされた男の子がいた
- 男子がすぐ人に嫌な言葉を言う
- 給食を残そうとすると先生がめっちゃくちゃ怖い
- 休み時間だから絵を描いていたのに友達から「ダメだよ」と言われた(体を動かしたほうがいいと学校からの指導がある)
- 髪が肩についたら結ぶ校則があるから短く切ったのに「結んで」と言われた
- 授業が終わっても5分休みもなく、気を張って綺麗な姿勢でいないといけない
- 給食を美味しくしてほしい
- オンライン授業の画質が荒くて見づらいので、見えるようにしてほしい
- 校庭でボール禁止
- 校庭がせまい。もっと広くして自由に選択させて。
- 学年やクラスごとによって何で遊ぶか決められている
- ひどいことを言われてるのに、それにのらないと「ノリの悪いやつ」にされる
- 意味のわからない先生主体のルールがまかり通っている
- ろいろノートは生徒皆に聞きたいことも先生を通さないと送れない。先生や学校の抗議は先生に怒られると思うと出せない
- 先生によって掃除の時間に差がある
- 給食を減らすとおかわりができない
- 荷物が多い
- うるさくしている友達に先生が注意してくれない
- 「やめて」って言うのにやってくる
- 喧嘩とかでもなんでも「理由」をつけないといけない
- 誰も手を挙げないと先生が圧をかける

【こうなったらいいな】

- 大きな遊ぶ場所を増やして。
- 放課後に、校庭でみんなで遊びたい
- 校則ないの いいなあ
- 不登校の人に対する理解が薄いので、先生たちにも不登校の子どもの気持ちや接し方を教育してほしい
- いじめや喧嘩がなくなる学校がいい。先生は注意してくれない時があるから
- 先生が働きやすい環境になってほしい
- 「国語」「体育」などの少人数教室と専門の先生がいるといい

- 緊急時のために学校へ携帯電話は持って行ってほしいと思う
- 移動やお手洗いができるように、授業の間の休み時間を長くしてほしい
- トイレは自分の判断で自由に行かせてほしい
- 意見は会議などで直接（大人に）いった方がいいと思う
- 学校に自習室がほしい
- 法律を小学生のうちから教えてほしい
- 学校に自転車で行きたい

遊びや居場所についての提言（小学生）

遊びと居場所についてです。特に大事だと思ったところが、「遊べる公園がすぐに確認できると嬉しい」のところ。学校でボールが蹴れないことがあるので、ボール遊びができる公園がどこにあるのか知りたいと思います。公園でも球技ができないところが多いので、学校の掲示板や街の中の掲示板に公園のマップがあるといいという意見がありました。

また、「宿題が多くて遊べない」のところ。なんで学校の外なのに学校の勉強をしなければいけないのか、学校の外の勉強が強制されるのがおかしい、というのが、子どもの権利条約に違反していないのかという疑問があります。長期休みの宿題も、夏休み冬休みと言っているのに、宿題があって休めていないので、休む権利がないという意見がありました。

【ポイント1】

- 公園のない地域があるので公園をもっと作って欲しい。遊具も増やして欲しい。
- ボール遊びが禁止されている公園も多くある。**放課後などに自由に遊べる場所が欲しい。**
- どこにどんな公園があるのか、確認できるようにして欲しい。ボール遊びができる公園があったとしてもそれがどこにあるのか分からない。**遊べる公園がすぐに確認できると嬉しい。**

【ポイント2】

- 緑道を増やして欲しい。緑道は、遊ぶ場所になり、環境としても緑が増えていいと思う。
- バスケ・サッカー・卓球・ダーツ・スケボーなど身体を動かせる場所が欲しい。
- 本屋・映画館・外で静かに休める場所、**雨でも遊べる場所**など、いろいろな過ごし方ができるようにして欲しい。

【ポイント3】

- **習い事や塾などで遊ぶ時間がない。**
- **宿題が多くて遊べない。**
- **友だちと遊びたい。**

【具体策】
● ボール遊びができる公園をわかるようにする

【なんでやねん】

- 学校に雲梯やのぼり棒がないので、遠くの公園まで行かなければならなくて困っている。あと、ボール遊びができない公園ばかりで困っている。もっと運動したい。
- ボール遊びがもっとのびのびできる場所や公園があるといい
- 烏山区民センター、どうして卓球は1人1日1回20分しかだめなの？
- 玉堤に公園がない。近くに子どもだけで遊びに行ける公園なくて困っている。
- 公園の禁止事項が多すぎる。
- 公園で遊んでいるときに、悪いことをしていないのに理不尽に怒鳴るおじいさんがいるので、それはやめてほしい
- 学校の後には毎日5時間ピアノの練習をしている。友だちと遊びたいけれど、金のカップをもらう方がいい。
- バレエはクラスが今度変わるから、また増える。そうすると大変。ピアノが2日にバレエが2日。忙しい時はもっと増える。普段は毎日ピアノとか。だから遊ばない。
- 習い事を終わって帰ってくると20時
- 遊ぶ時間がない
- 野球、サッカー、スケボーはやっちゃダメ。広いのになぜ？
- 下北沢にカラオケとゲーセンしか、遊び場がない
- いけせいでバスケットコートが中学生が占領している
- いけせいでテニスコートが中学生以上しか使えない
- 土日の宿題はないほうがいい。疲れて遊んだりできない。
- 長期休みの宿題で休む権利がない
- 学校外の勉強が強制されるのはおかしい

【こうなったらいいな】

- すべての公園に時計を設置してほしい
- 子どもが遊べる公園を増やしてほしい
- 粕谷付近にバッティングセンターを作してほしい
- 体育館をもっと作してほしい
- プレーパークを増やす
- 木登りがダメという大人をなくす
- 公園での遊びのレパートリーを増やしてほしい
- 公園を増やしてほしい
- アスレチックなどを増やしてほしい(小さい子ども用の遊具が多く、小学校高学年などは楽しくない)

- 学童が狭すぎる。自由に遊べない。楽しくないので辞めました。放課後、友達と約束して遊んでいますが、児童館だと遠い人がいる。やっぱりみんなが歩いて行ける学校の近くに、放課後自由に遊べる場所があったら自由に過ごせるからいい。
- 思いっきり遊べて大人に怒られないような場所や、公園が欲しい。ボール遊び、友達と話しているとうるさいと怒られる。
- 遊べる道路作ってほしい
- 静かで休める場所、外で
- 雨でも遊べる場所をもっと作ってほしい。お菓子を食べてはいけない児童館は、食べてもいい部屋を作ってほしい。蜂がいる公園の蜂の巣をとってほしい。
- 絵を描いたり、工作できたりする場所が欲しい
- キャンプ場が欲しい
- 映画館が欲しい
- 放課後に、校庭でみんなで遊びたい
- 大きな遊ぶ場所を増やして。
- 本屋さんが近くに欲しい
- なんでもできるところをつくって欲しい
- ダーツ、卓球が（子どもも・無料で）できる場所が欲しい
- 校庭開放増やしてほしい
- 毎日6時間宿題なくして
- 集中して勉強したいから自分の部屋がほしい
- 学校や街の掲示板に公園のマップ

ごみ問題などの環境への提言（小学生）

ゴミ問題などの環境について、街中を歩いていて、なんかここ嫌だなということやここ怖いと思うことなどがあるかを話しました。私自身、電信柱が嫌いで、なぜかというところ、綺麗だと思って写真撮ると必ず電線が入ってしまいます。この前、おばあちゃんの家に行ったときに、おばあちゃんの家近くでは電線が全然なくて、さらに空がとても広くて綺麗でした。その体験もあって電線は怖いなと思いました。

最近、成城学園前駅での事件など、事件や事故が多い気がします。そのため、防犯強化のため、警備員やパトロール、防犯カメラも増やして欲しいです。

また、避難所を多くして欲しいと思います。特に犬や猫と一緒に逃げたい場所がないと聞いて、悲しく、怖い気持ちになったので、動物を飼っている人たちが行ける避難所があれば良いと思います。

例えば学校の体育館には、その動物を飼っていない人たちが行って、2階の3年生のクラスとか、2年生のクラスとかに動物を飼っている人たちが避難できるような場所にしたらいなと思いました。

ポイント4のゴミや街のこと、自然災害など環境に関することについて決めるときは子どもの意見もちゃんと聞いて欲しいです。その時にアンケートをとっても、子どもたちは変化があまりわからないので、どんな内容が変わったのかだけでも良いから教えて欲しいです。

それから、子どもたちの意見が言えるようなポストが公園や家の近くなど、街中に増えると良いと思います。電話やLINEなど学校で定期的に子どもの意見が聞けるようなアプリがあった方が良いなと思いました。

【ポイント1】

- まちの中にごみが落ちていたり、ごみを捨てる人がいることについて改善して欲しい。
- 公園や道路、池にもごみがいっぱいあるので、もっと緑を大切にしておゴミのないまちにして欲しい。
- プラスチックをもう少し減らす取り組みが必要。

【ポイント2】

- **たばこの煙などの臭いは不快で、公園や道でたばこを吸う人がいなくなって欲しい。**
- 車やバイクの排気ガスも臭くて不快。
- 猛スピードで走る自転車や車などの交通ルール違反も怖いので、もっと道路が安全になって欲しい。
- 緑道は、**緑があるし遊べるので増やして欲しい。**

【ポイント3】

- 自然災害が起きた時の避難所について、**避難所を多くして欲しい。**
- **犬やネコといっしょに逃げていい場所がないと聞いて、悲しかったのと怖い気持ちになったので、動物を飼っている人が行ける避難所があればいい。**

【ポイント4】

- ごみやまちのこと、自然災害など、環境に関することについて決めるときには、**子どもの意見もちゃんと聞いて決めて欲しい。**
- 子どもも意見を言えるようにポストが公園や家の近くなど町中に増えるといいと思う。
- 大人は、子どもが安心して過ごすことができるように考えて欲しい。

【具体策】

- 公園や町中に、子どもが意見を言えるポストがあるといいと思います
- ポストが家のちかくにほしいですなぜかと言うとすぐおくりたいからです。

【なんでやねん】

- タバコの煙が臭い
- 酔っ払いのおじさんが嫌だ
- 車やバイクの排気ガスが臭い
- まちの中にゴミを捨てる人がいる・ゴミが落ちている
- 犬の散歩で糞を片付けない人がいる
- 緑があるし、遊べるから、緑道を増やして欲しい
- 世界で戦争が起こるのはなぜ？
- 外国のごみが流れてくる
- ごみが海外から流れてこないようにしてほしい
- 電柱を避けて通ると車道とかに出て危ない
- 公園の茂みにわんちゃんのフンがたくさん

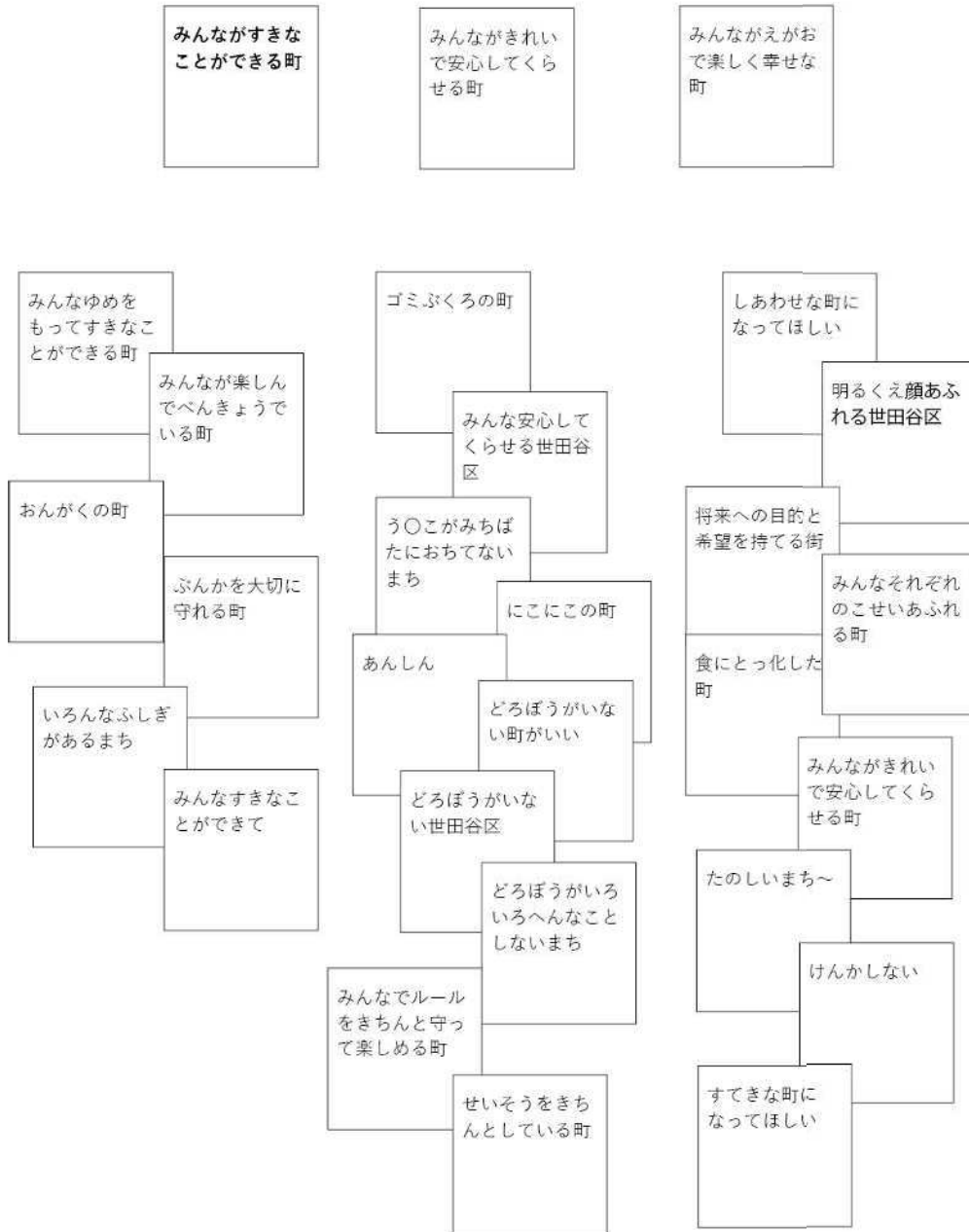
【こうなったらいいな】

- 緑や草花を増やして欲しい
- 花畑を増やして欲しい
- 池にもゴミがいっぱい・緑を大切にしたい
- シンガポールみたいにゴミを減らしたい
- 公園のトイレの清掃をもっとこまめにしてほしい
- 偽物でもいいからカメラとか人が通ると光るセンサーとかがあるといい

- 避難所は、動物と行ける場と動物なしの場を学校の階ごとで分けられるといい
- 自転車用の道が欲しい
- 子どもの意見をきちんと聞いてほしいし変えてほしい
- 手でつぶせるくらい柔らかいペットボトルが増えるといい
- 防災セットを区民一人一人に無料で配ってほしい
- 温暖化を防ぐ対策をもっと考えてほしい
- 事件や戦争をなくしてほしい

第4回 報告② どんなまちになって欲しい？

テーマ どんなまちになって欲しい？



テーマ どんなまちになって欲しい？

外に子どもがあ
ふれかえるまち

自然がいっぱい
あって歩いてて
たのしいかっ
ちよいいまち

みんなが自分ら
しくいられるま
ち

安全なまち
犯罪も通り魔も
交通のキケンも
ない

遊べる場所が
たくさんある街

かっちょいい
まち

障がいの認知が
もっと広がって
ほしい

建物をバリやイ
タリア、ドイツ、
アメリカとかを
オシャレを取り
入れる

文化や考え方、
人種それぞれが
大切にされる

見た目のオシャレさ
↓
テンションがあ
がる

子どもの声・権
利が大切にされ
る

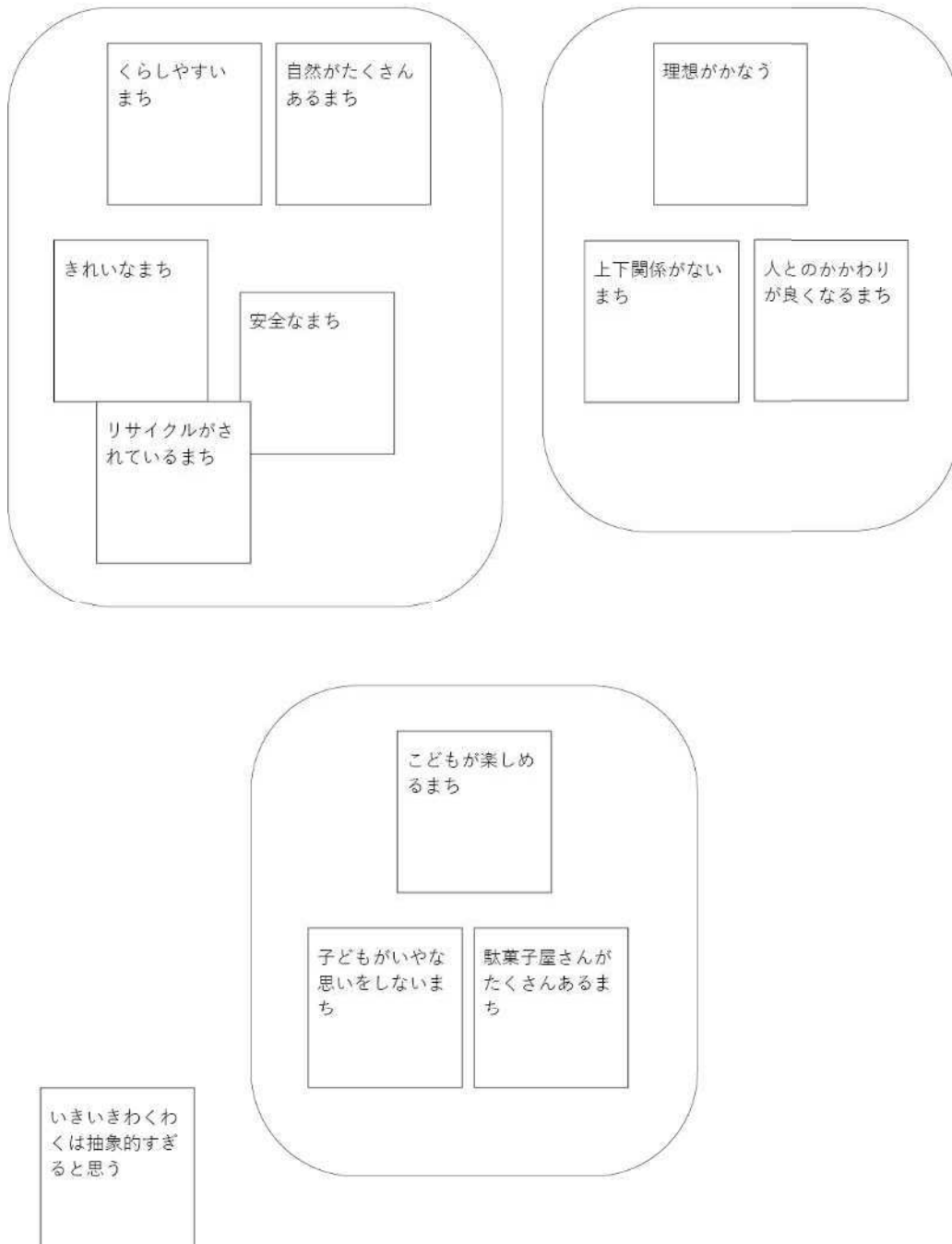
歩いて楽しいま
ち
・建物がかわいい
・ご近所付き合い
がいい

みんなが自分を
大切にできるま
ち

自然がたくさん
あるまち

東京すべてが世
田谷区

テーマ どんなまちになって欲しい？



テーマ どんなまちになって欲しい？

